

評価表のまとめと改善目標

1. 工夫している点

- 活動スペースについて、通常の活動には支障はないが、活動内容によっては広いスペースが必要となるため、他施設を借りるなどをして活動場所の確保を行っている。
- 関係機関や保護者との連携について、医療機関への情報提供に努め、受診同行を行い、子どもの様子や今後の対応等の話ができる機会を多く設けている。また、保護者に対しては家庭訪問の機会を増やし、家庭での様子を更に理解した上で、支援方法等のアドバイスをを行っている。
- 外国人保護者に対しては、必ず通訳を交えて正確な情報提供と円滑にコミュニケーションが図れるよう努めている。

2. 改善目標

- 施設で実施している避難訓練は、毎月実施しているが定期的に保護者への報告が不足しているため、保護者も参加できるような訓練内容を考えて行っていく必要がある。
- 保護者会は月1回実施・報告しているが、会合内容によって参加率が左右されるため、回数や内容については改善しながら効率的な会合が図れるようにしていく。
また、保護者へのより充実した支援や理解・協力をどのように図っていくかを考えていく必要がある。

**《保護者が参加しやすいプログラムや施設の
雰囲気作りに努め、更なる信頼関係を築く》**